

推薦図書

『20歳のときを知っておきたかったこと—スタンフォード大学 集中講義』

ティナ・シーリグ 著

阪急コミュニケーションズ

推薦教員

共通領域部

猪又優特任教授

ティナ・シーリグ (Tina Seelig, 1958年 -) は、アメリカ合衆国ペンシルベニア州出身の起業家、教育者。スタンフォード大学医学部で博士号を取得した後、コンサルタント業や起業に取り組み、現在はスタンフォード大学のマネジメント・エンジニアリング学部で教鞭をとっています。2011年にはNHK教育の白熱教室シリーズ(『スタンフォード白熱教室』)にも登場しました(以上 Wikipedia 2021年1月22日)。

この著書は、著者がスタンフォード大学の企業リーダーシップ・プログラムで学生に向けて講演した内容を元に執筆したものです。

著書の内容は、人生で成功するためのポイントを実例もとに丁寧に紹介しています。「自分自身を、そして世界を新鮮な目で見てほしい—これがわたしの願いです。・・・この本で示す考え方がいかに重要かを、実際にこの目で見てきました。状況がめまぐるしく変わる現状では、チャンスを見極め、物事に優先順位をつけ、失敗から学ぶことが必要なのです。この本の考え方は、人生をめいっぱい楽しみたい人にとっては役に立つものだと思います。」と著者は訴えています。

現在世界は経済の疲弊、貧富の格差拡大、温暖化、新型コロナウイルスなど色んな課題を抱えてどれ一つとっても簡単に解決できるものではありません。そんな環境の中で学生時代を楽しく有意義に過ごし卒業後も自分らしいキャリアを形成するためのヒントが沢山盛り込まれている本著書を推薦します。



3階教員推薦図書架に展示しております。
ぜひ、手に取ってみてください。